

第1課 時間表現：うちに・間／間に・てからでないと・ところだ

第1課集中講「時間」相關的句型。N3 階段要分得清楚：一件事是在某個狀態**改變之前**做（うちに），還是在某段時間**之內**做（間／間に）；又或者要先完成某個前提**才可以**做下一步（てからでないと），以至動作正處於「將要做／正在做／剛做完」哪一個時點（ところだ）。這些都是描述時間關係時最常出錯的地方。

■ 今課目標

- 用 ～うちに 表達「趁住某狀態未變，把握時間去做」，以及「在持續期間不知不覺起了變化」。
- 分清 ～間（整段持續）和 ～間に（期間中的某一刻發生）。
- 用 ～てからでないと／～てからでなければ 表達「不先做 A 就不能做 B」。
- 用 ～ところだ 分辨動作處於「將要／正在／剛剛」哪一個階段，並用 ～ところ＋助詞 接續下一件事。

一、～うちに：趁住、在...期間

■ 兩種用法，先分清楚

～うちに 有兩個方向。第一種是「趁住某個狀態仍然維持（未變化），把握機會去做一件有意志的動作」，常配 ～なうちに（趁未...）。第二種是「在某個狀態持續的過程中，不知不覺發生了變化」，後句多是無意志、自然發生的結果。

～うちに 的兩種用法

用法	意思	後句特徵
A 趁...（多用 ～なうちに）	趁狀態未變，把握去做	有意志的動作（～よう／～たい／～てください）
B 在...期間（不知不覺）	持續期間自然起了變化	無意志的變化（～てしまった／～ようになる）

■ 形式規則

判斷步驟

1. **第一步**：先看後句：是「我要趁機去做」（有意志），還是「結果自然變成了」（無意志）。
2. **第二步**：有意志 → A 用法（趁...）；無意志的變化 → B 用法（在...期間）。
3. **第三步**：想強調「趁狀態未消失」時，用～なうちに 最自然。

A 用法：名詞＋の／辭書形／ている／ない形／イ形容詞／な形容詞＋な ＋ うちに。B 用法：辭書形／ている／ない形 ＋ うちに。兩者都常見～なうちに。

■ 例句（A 趁...）

1. 日本にいるうちに、一度富士山に登ってみたい。
→ 趁住還在日本，想去爬一次富士山。離開之前把握機會。
2. アイスクリームは溶けないうちに、早く食べてくださいね。
→ 雪糕趁未溶就快點吃吧。趁狀態未變。
3. 明るいううちに、庭の掃除をしまおう。
→ 趁天還亮，把花園打掃完吧。
4. 忘れないうちに、メモしておきます。
→ 趁還未忘記，先記低。

■ 例句（B 在...期間，不知不覺）

1. 音楽を聞いているうちに、眠ってしまった。
→ 聽住音樂，不知不覺就睡著了。
2. 難しい曲だが、練習を重ねるうちに弾けるようになりますよ。
→ 雖然是難曲，但練習得多，慢慢就會彈了。
3. 気がつかないうちに、外は暗くなっていた。
→ 不知不覺間，外面已經變暗了。

二、～間／～間に：在...期間

■ 一個講持續，一個講時間點

～間 和 ～間に 都表示「在...期間」，但 ～間 強調整個時段內持續做某事或某狀態一直維持；～間に 強調在該時段內的某一刻發生了一次性的動作或事件。

間 與 間に 的分別

句型	焦點	後句典型
～間、～	整個時段持續／狀態維持	ずっと～していた（持續性）
～間に、～	時段內某一刻發生	～した（一次性事件）

■ 形式規則

接續檢查

1. **第一步**：判斷後句是「整段一直做」還是「期間中發生了一次」。
2. **第二步**：整段持續 → 間；某一刻發生 → 間に。

接續相同：名詞＋の／辭書形／ている形／ない形 + 間／間に。關鍵在後句：持續性動作用 間，一次性事件用 間に。

■ 例句

1. 母が昼寝をしている**間**、子どもたちはずっとテレビを見ていた。
→ 媽媽午睡的期間，小朋友一直在看電視。整段持續。
2. 母が昼寝をしている**間に**、子どもたちは外に出かけた。
→ 媽媽午睡的期間，小朋友出了門。外出是某一刻發生的事。
3. 私が旅行で留守の**間**、犬の世話をしてもらえますか。
→ 我去旅行不在家的期間，可以幫我照顧狗嗎？整段時間。
4. 私が留守の**間に**、庭に草がたくさん生えてしまった。
→ 我不在的期間，花園長了很多草。變化在這段時間內發生。

三、～てからでないと／～てからでなければ：不先...就不能...

■ 表達必要的前提

～てからでないと／～てからでなければ 表示「如果不先完成前面這件事，後面那件事就無法成立／不能做」。後句多帶否定或負面意味，例如 ～できない、～てはいけない、～は無理だ、～わからない。

■ 形式規則

動詞て形 + からでないと／からでなければ。兩者意思相同，てからでなければ 語氣稍為正式。後句一定是否定或表示「做不到」的內容。

■ 例句

1. 家族と相談してからでないと、買うかどうか決められません。
→ 不先和家人商量，就決定不到買還是不買。
2. 運転免許を取ってからでないと、車に乗ってはいけない。
→ 不先考到車牌，就不可以駕車。
3. 病気が治ってからでなければ、激しい運動は無理だ。
→ 病不先好返，做不到劇烈運動。
4. 実物を見てからでないと、何とも言えません。
→ 不先看到實物，甚麼都說不準。

四、～ところだ／～ところ＋助詞：將要／正在／剛剛

■ 用 ところ 標示動作的時點

～ところ 把動作定位在某個時間點上。接動詞的形態不同，意思就不同：辭書形＝「正準備做（直前）」，ている形＝「正在做（進行中）」，た形＝「剛剛做完（直後）」。

～ところだ 的三個時點

接續	意思	例子
辭書形 + ところだ	正準備做（直前）	今から出かけるところだ。
ている形 + ところだ	正在做（進行中）	今、書いているところだ。
た形 + ところだ	剛剛做完（直後）	今、着いたところだ。

■ ～ところ＋助詞：接住下一件事

ところ 後面可以加助詞（に／を／で／へ）去連接下一個情況：～ところに（正當...的時候，發生了...）、～ところを（正當...的場面被...）。常用來描述「正好在那個時點，碰上另一件事」。

■ 例句

1. これから昼ご飯を食べるところです。
→ 正準備吃午飯。動作還未開始。
2. 今、レポートを書いているところです。
→ 現在正在寫報告。動作進行中。
3. たった今、駅に着いたところです。
→ 剛剛到達車站。動作剛完成。
4. 出かけるところに、電話がかかってきた。
→ 正準備出門的時候，電話響了。
5. テレビを見ているところを、母に呼ばれた。
→ 正在看電視的時候，被媽媽叫住。

五、常見錯誤與總整理

■ 常見錯誤

- **X** 音楽を聞いているうちに、ずっと勉強した。
○ **音楽を聞いている間、ずっと勉強した。**
「整段一直做」要用 間；うちに 重點在「期間內起了變化」。
- **X** 母が昼寝をしている間、子どもが外に出かけた。
○ **母が昼寝をしている間に、子どもが外に出かけた。**
出かけた 是某一刻發生的事件，要用 間に。
- **X** 若いうちに行かなかったら、後悔する。
○ **若いうちにいろいろな所へ行きたい。**
うちに 後句多接「趁機去做」的意志動作；單純條件用 たら／なら。
- **X** 相談してから、決められません。
○ **相談してからでないと、決められません。**
「不先...就不能...」要用 てからでないと；只用 てから 解作「之後」，意思不同。
- **X** 今、駅に着くところだ。(剛到達)
○ **今、駅に着いたところだ。**
「剛剛做完」要用た形+ところだ；辭書形ところだ 是「將要做」。

自己輸出：用本課四個句型各寫一句。題目自選（例如你的日本旅行計劃、學日語的經歷、今日的時間表）。
